

平成27年度 地域発 元気づくり支援金事業総括書

事業名	お米作りを通した食育と棚田の保全事業
事業主体 (連絡先)	芋井田んぼの会 長野市大字上ヶ屋 2682-248 電話：090-3240-9991
事業区分	③ 教育、文化の振興に関する事業
事業タイプ	ソフト・ハード
総事業費	488,392 円 (うち支援金：338,000 円)

事業内容

長野駅からクルマで15分程の近くでありながら、日本の古き良き農村、田園風景を残す芋井地区。しかし、跡継ぎが居らず田畑は荒れつつあります。そこに子供達が食べ盛りになりつつある家族が集まりお米作りを始めました。休耕田を借り地域の方々に教わりながら始めました。お米作りを通しての子ども達への食育と自然や地域の方々とのふれあいを大切に、芋井の棚田を保全します。



【子ども達と脱穀】

【目標・ねらい】

- ①お米作りを通した食育
- ②棚田の保線

※自己評価【 B 】

【理由】

- ・ 村の方々からの喜びの声が聞かれた。
- ・ 芋井地区への移住者は希望者が現れた。
- ・ 来年からの参加希望者増えた。

事業効果

- ①信頼され耕作面積が増えた。
平成26年度スタート時：7家族 耕作面積1反5畝
平成27年度スタート時：24家族 耕作面積：3反
平成28年3月打合せ時：耕作面積：6反
- ②高齢者ばかりの農村にこどもの声が響き渡り、村の方々からの喜びの声が聞かれ笑顔が増えた。
- ③お米が出来るまでの過程を体験し育ったお米を食べたこども達はご飯を残さなくなった。
- ④芋井地区への移住者は希望者が現れた。
- ⑤来年からの参加希望者が増えた。

今後の取り組み

※今後、事業効果をどうつなげていくか記載すること。

更にメンバーを増やし、休耕田を復活させたい。そしてメンバーの中から就農する方や芋井地区へ移住する方が出て来て欲しい。

※ 自己評価欄は、地域活性化に及ぼす事業効果について、以下から選択のこと。

「A」：予定を上回る効果が得られた 「B」：予定していた効果が得られた

「C」：一定の事業効果はあったが事業実施方法や今後の活用等について、工夫や改善を要する点がある